

## 1761年“イングリッシュジンの父”が初めてジンを蒸留したレシピを再現 「トーマス・ダーキン ジン」を発売

— まろやかな口当たりとボタニカルの爽やかさをストレートで —

国分グループ本社（株）〔本社：東京都中央区、会長兼CEO：國分勘兵衛〕は、新たなラインアップとして、イギリス産のジン「トーマス・ダーキン ジン」を発売いたしました。



### 1. 生産者情報

生産者であるG&Jディスティラーズ社は、英国有数の酒類企業であるクインテッセンシャル・ブランド・グループに属します。1761年創業で、イギリスでは2番目に大きなジン・ウォッカの製造メーカーです。高品質の商品に定評があり、国際市場でも高い評価を得ています。

### 2. 商品コンセプト

“イングリッシュジンの父”とも呼ばれるトーマス・ダーキンは、1761年に初めてジンを蒸留しました。その当時のレシピは、現在でも多くのジン蒸留所で使われています。そのトーマス・ダーキンの名を冠し、当時のジンを再現した商品が「トーマス・ダーキン ジン」です。ジンを造る際に使用していた当時の銅製のポットスチルまで再現し、ジンの蒸留を行っています。

手作業でボタニカルを選定し、丁寧に蒸留を行うのが特長です。ジュンパーベリー、コリアンダー、オレンジの皮、グレープフルーツ、クベバ、リコリス、セイヨウトウキ等のボタニカルを使用しています。また、ボタニカルの隠し味として西洋わさびを入れており、他とは一風変わった味に仕上げています。



### 3. 商品概要

商品名： トーマス・ダーキン ジン  
内容量： 700ml  
アルコール度数： 42度  
希望小売価格： 6,000円（税別）  
商品コメント： 柑橘の華やかな香りと、滑らかな舌触りが特長で、ぜひストレートで味わっていただきたい商品です。ジンとショットグラスを、それぞれ冷凍庫で冷やして注ぐと、僅かなとろみ加わり、まろやかな口当たりとボタニカルの爽やかさを楽しむことができます。もちろんカクテルベース、ロックスタイルもお楽しみいただけます。マティーニ、ジントニック、ウォッカの代わりに「トーマス・ダーキン ジン」を使った、レッドスナッパー、ネグロニーなどのカクテルもおおすすめです。



### 4. 発売日

2020年6月22日（月）

#### ◆商品・販売に関するお問い合わせ

国分グループ本社（株）マーケティング開発部 開発二課 電話：03-3276-4125

#### ◆報道・取材に関するお問い合わせ

国分グループ本社（株）経営企画部 広報課 電話：03-3276-4121

（共通）〒103-8241 東京都中央区日本橋1-1-1 Mail：info01@kpost.kokubu.co.jp